

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-113553

(43) 公開日 平成11年(1999) 4月27日

(51) Int.Cl. ⁸	識別記号	F I	
A 2 4 F	15/18	A 2 4 F	15/18
	13/18		13/18
	19/00		19/00
	19/10		19/10
	19/14		19/14
			G
			B
審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)			

(21) 出願番号 特願平9-317571
 (22) 出願日 平成9年(1997)10月13日

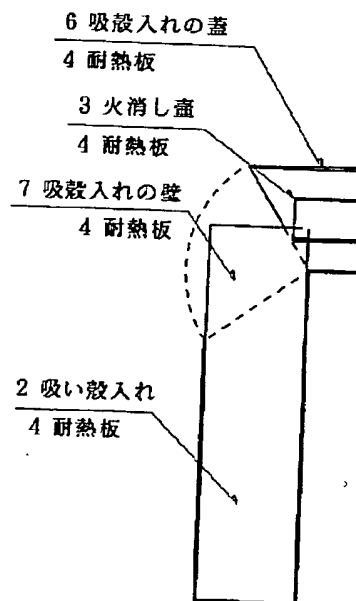
(71) 出願人 597162042
 円光 勇二
 京都府船井郡八木町大字八木小字野条12番
 地
 (72) 発明者 円光 勇二
 京都府船井郡八木町大字八木小字野条12番
 地

(54) 【発明の名称】 吸殻入れ付き15本入りタバコ・パッケージ

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 『吸殻入れ付き15本入りタバコ・パッケージ』を作ることによって屋内外での吸殻のポイ捨てが無くなり、美しい街が提供できる。又、一箱15本になり、タバコによる健康障害も、減らすことが提供できる。尚、灰皿代わりに使用できるので、灰皿出し洗いの手間を省くこともできることも提供でき、自動販売も提供できる。

【解決手段】 タバコ入れ1と吸殻入れ2火消し壺3耐熱板4タバコ入れの蓋5吸殻入れの蓋6吸殻入れの壁7で、吸殻入れ付き15本入りタバコ・パッケージにする。このように、15本入りのタバコにしたこと、吸殻入れが付いても従来のタバコの大きさを維持し、自動販売機で購入できるようにしたこと、火消し壺をつけたことが特長である。



B - B 断面図

【特許請求の範囲】

【請求項1】タバコ入れ(1)と吸殻入れ(2)火消し壺(3)耐熱板(4)タバコ入れの蓋(5)吸殻入れの蓋(6)吸殻入れの壁(7)とを組み合わせた、吸殻入れ付き15本入りタバコ・パッケージ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、タバコ入れ(1)と吸殻入れ(2)火消し壺(3)耐熱板(4)タバコ入れの蓋(5)吸殻入れの蓋(6)吸殻入れの壁(7)とを組み合わせた、吸殻入れ付き15本入りタバコ・パッケージある。

【0002】

【従来の技術】従来、タバコは10本又は20本であった。又、タバコに吸殻入れ、火消し壺、15本入りタバコはなかった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】これは次のような欠点があった。

(イ) タバコと吸殻入れとが別々のため喫煙者は、灰皿の無いところではポイ捨てマナーが守れなかった。

(ロ) タバコと吸殻入れをセットにすると、大きすぎて自動販売機で販売できなかった。

(ハ) タバコの本数が20本のため、吸いすぎて健康上良くなかった。

(ニ) 火消し壺がないため、消化が不完全で火災の大きな原因となった。

本発明は、これらの欠点を除くためになされたものである。

【0004】

【問題を解決するための手段】タバコ入れ(1)と吸殻入れ(2)火消し壺(3)耐熱板(4)タバコ入れの蓋(5)吸殻入れの蓋(6)吸殻入れの壁(7)とを一つのパッケージとしてつくる。本発明は、以上のような構

成よりなる、吸殻入れ付き15本入りタバコ・パッケージである。

【0005】

【発明の実施の形態】タバコ入れ(1)と吸殻入れ(2)火消し壺(3)耐熱板(4)タバコ入れの蓋(5)吸殻入れの蓋(6)吸殻入れの壁(7)を一体化、吸殻入れ付き15本入りタバコ・パッケージを作る。消費者は、購入し吸殻を吸殻入れに入れ、パッケージとも消化確認の上ごみ箱に投棄する。

【0006】

【実施例】以下、本案の実施例について説明する。

(イ) タバコ入れ(1)吸殻入れ(2)火消し壺(3)耐熱板(4)タバコ入れの蓋(5)吸殻入れの蓋(6)吸殻入れの壁(7)で、吸殻入れ付き15本入りタバコ・パッケージを作る。

【0007】

【発明の効果】本案は以上のような構造で、タバコを購入すると吸殻入れが付いているため、路上等の不法投棄が解消できる。又、火消し壺と吸殻入れが付いているため、灰皿代わりにもなる。尚、一箱15本のため、値段も安価になり、喫煙による健康上にも良く、ゴミの量も減る。

【図面の簡単な説明】

【図1】 正面図

【図2】 C-C断面図

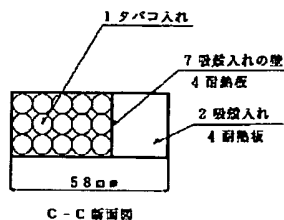
【図3】 A-A断面図

【図4】 B-B断面図

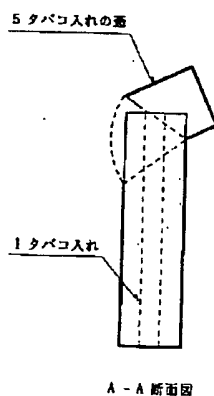
【符号の説明】

- | | |
|----------|---------------|
| 1 タバコ入れ | 2 吸殻入れ |
| 3 火消し壺 | 4 耐熱板(アルミ合金泊) |
| 5 タバコ入れ蓋 | 6 吸殻入れ蓋 |
| 7 吸殻入れ壁 | |

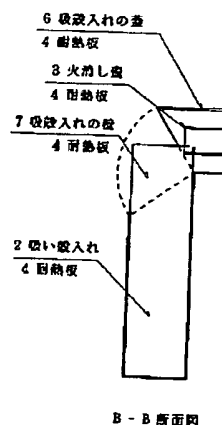
【図2】



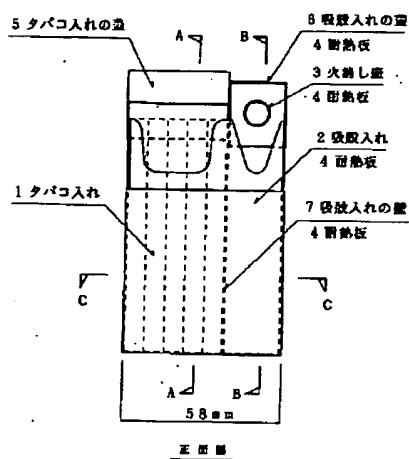
【図3】



【図4】



【図1】



DERWENT-ACC-NO: 1999-320810
DERWENT-WEEK: 199927
COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Cigarette package with cigarette butt holder - has
lid wall, cigarette
butt holder lid, fire extinguishing pot and heatproof board
that are integrally
formed

PATENT-ASSIGNEE: ENKO Y[ENKOI]

PRIORITY-DATA: 1997JP-0317571 (October 13, 1997)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE
PAGES	MAIN-IPC	
JP 11113553 A	April 27, 1999	N/A
003	A24F 015/18	

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO
APPL-DATE		
JP 11113553A	N/A	1997JP-0317571
October 13, 1997		

INT-CL (IPC): A24F013/18; A24F015/18 ; A24F019/00 ;
A24F019/10 ;
A24F019/14

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 11113553A

BASIC-ABSTRACT: NOVELTY - The wall (7) of a lid (6), the
lid of a cigarette
butt holder (2), a fire extinguishing pot (3) and a
heatproof board (4) are
combined.

USE - For accommodating up to 15 pieces of cigarettes.

ADVANTAGE - Prevents cigarette butts from being thrown on
the road. Cost
effective by functioning as an ashtray. Reduces the amount
of refuse.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the B-B cross

sectional view of
the cigarette package. (2) Cigarette butt holder; (3) Fire
extinguishing pot;
(4) Heatproof board; (6) Lid; (7) Wall.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.4/4

TITLE-TERMS:

CIGARETTE PACKAGE CIGARETTE BUTT HOLD LID WALL CIGARETTE
BUTT HOLD LID FIRE
EXTINGUISH POT BOARD INTEGRAL FORMING

DERWENT-CLASS: P15

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1999-240967